

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第8回 相模原市教育振興計画策定委員会			
事務局 (担当課)	教育局教育総務室 電話042-769-8280(直通)			
開催日時	令和元年10月3日(木) 午後6時00分から午後8時00分まで			
開催場所	相模原市役所 第2別館3階 第3委員会室			
出席者	委員等	16人(別紙のとおり)		
	事務局	30人(教育長他29人)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 次期相模原市教育振興計画(答申案)について 3 その他 4 閉会 			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員長、 は委員等、 は事務局の発言)

1 開会

2 次期相模原市教育振興計画(答申案)について

【全体】

「はじめに」において、相模原市は過去に様々な宣言をしているため、こうしたものも踏まえてはどうか。

「最近の社会情勢」の「超スマート社会の到来」において、「先端技術では代替できない力」の内容がもっとわかりやすくなると良い。

【目標1 未来を切り拓く力の育成】

別紙「本市におけるキャリア教育について」に記載されている「本市が直面する教育の現状」の各事項について、キャリア教育がどのように解決していくのかがわかると良い。

「キャリア教育で育む力」の前提として、学力や人間性を育むということがあるように思うので記載してはどうか。

例えば、ひきこもりの人が労働市場に留まるためには職業選択以前にやるべきことがある。必要な力が自然に育つのを待つのではなく、意図をもって教育することが必要であり、この観点からキャリア教育は重要だ。

義務教育が終了した先には労働と福祉があるため、その旨を記載してはどうか。

キャリア教育を実際に進める際には、SDGs 4、7などを意識してみてもどうか。

学校現場としては、キャリア教育を切り口とした教育活動に取り組んでおり、引き続き後押しをお願いしたい。

【目標2 新しい時代に活躍できる力の育成】

目標の説明文において、文化理解だけでなく歴史理解も追加してはどうか。やはり両者の意味は異なるように思う。

インターネットによるいじめ防止に関することを追記してもらったが、情報機器の悪用についてだけでなく一般的なモラル教育についても記載してはどうか。

【目標3 共生社会の実現に向けた取組の推進】

就学支援については、幼・保・小連携の中においてももしっかり進めてほしい。

特別支援教育について、保護者や児童生徒への支援が行き渡るように、療育と教育を一本化するなど取組を進めてほしい。

地域と学校が連携・協働する上で、保護者や地域住民などが子どもの発達について学ぶ取組を進めてほしい。

インクルーシブ教育システムの構築が追記されたことは良いが、取組がどの程度進められたかがわかるように成果指標を設定してはどうか。

具体的な取組については別に進行管理する。

特別支援教育においては、県立特別支援学校との連携だけでなく、インクルーシブ教育に取り組んでいる県立高等学校とも連携できると良い。

【目標 5 生涯にわたり楽しむことができるスポーツ活動の推進】

障害者のスポーツ機会の充実に当たっては、スポーツをする場所の整備を進めてほしい。

【目標 6 子どもたちの成長を支える取組の推進】

学校と地域が連携して子どもを支援するため、子どもに関する情報の共有などを進めてほしい。

ボランティア活動に意欲のある人が、気軽に問い合わせることができる窓口が多くあると良い。

【目標 9 学校指導体制の充実】

教員の採用に当たって、指導力を有することは当然との話だが、明確に打ち出してもよいのではないか。

学校の働き方改革においては、カリキュラム・マネジメントが最も重要だ。

教員でなくてもできる業務については、保護者や地域住民等が担うような仕組みづくりをお願いしたい。

学習指導と部活動の両立は難しいため、学校における働き方改革を進めるためには、両者を切り離すしかないように思う。

学校における働き方改革を進めるに当たっては、教員の意欲にも留意してほしい。

3 その他

最終的な答申内容については、委員長に一任された。

4 閉会

以 上

相模原市教育振興計画策定委員会委員等 出欠席名簿

(令和元年10月3日開催)

	氏名	所属等	出欠席	備考
1	飯島 沙織	特定非営利活動法人相模原ライズ・アスリート・クラブ クラブマネージャー	出席	
2	内野 智之	神奈川県立津久井養護学校 校長	欠席	
3	大貫 勲	相模原市立大沢公民館 館長	出席	
4	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会 副会長	出席	
5	後藤 直樹	神奈川県立麻溝台高等学校 校長	出席	
6	小橋 隆司	株式会社デスケル 代表取締役	欠席	
7	酒井 朗	上智大学 教授	出席	委員長
8	佐藤 敦子	公募	出席	
9	佐藤 毅彦	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 教授	欠席	
10	中里 浩章	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 会長	出席	
11	永保 貴章	一般社団法人相模原市幼稚園・認定こども園協会 副会長	出席	
12	西出 利一	公募	出席	
13	秦野 玲子	RE Learning 代表	出席	副委員長
14	原田 康子	公募	出席	
15	藤井 智	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク 常務理事	出席	
16	星山 麻木	明星大学 教授	出席	
17	若林 由美	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 サポーター	出席	

【関係者】

18	渡邊 仁	相模原市立東林小学校 校長	出席	
19	守屋 和幸	相模原市立北相中学校 校長	出席	